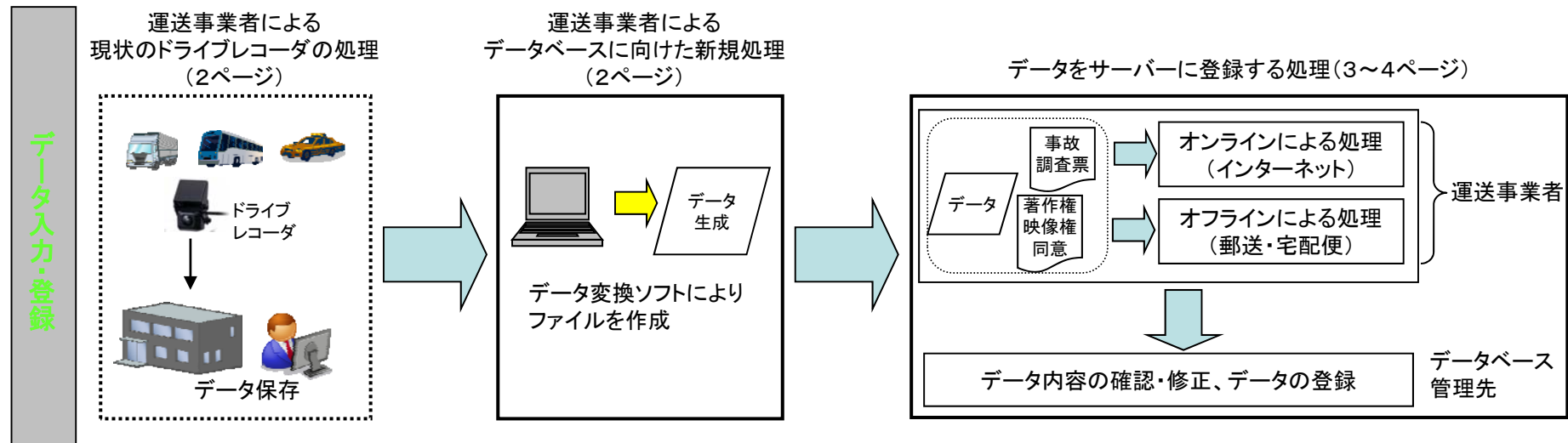


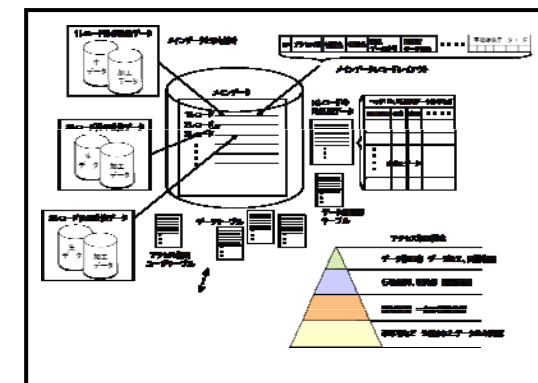
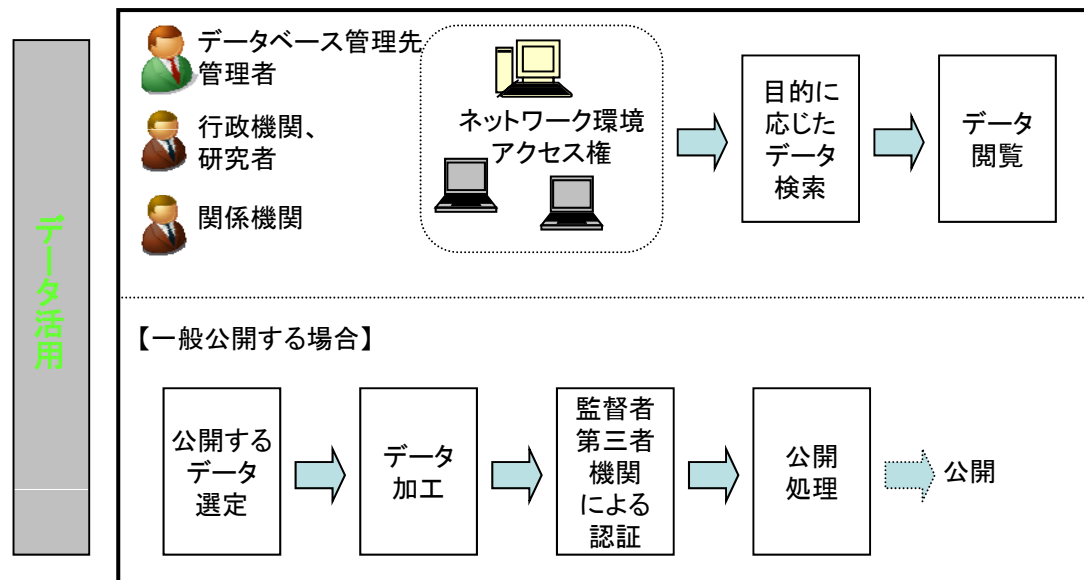
データベースの設計に向けた全体イメージ(案)

資料5



利用者によるデータ活用 (5~6ページ)

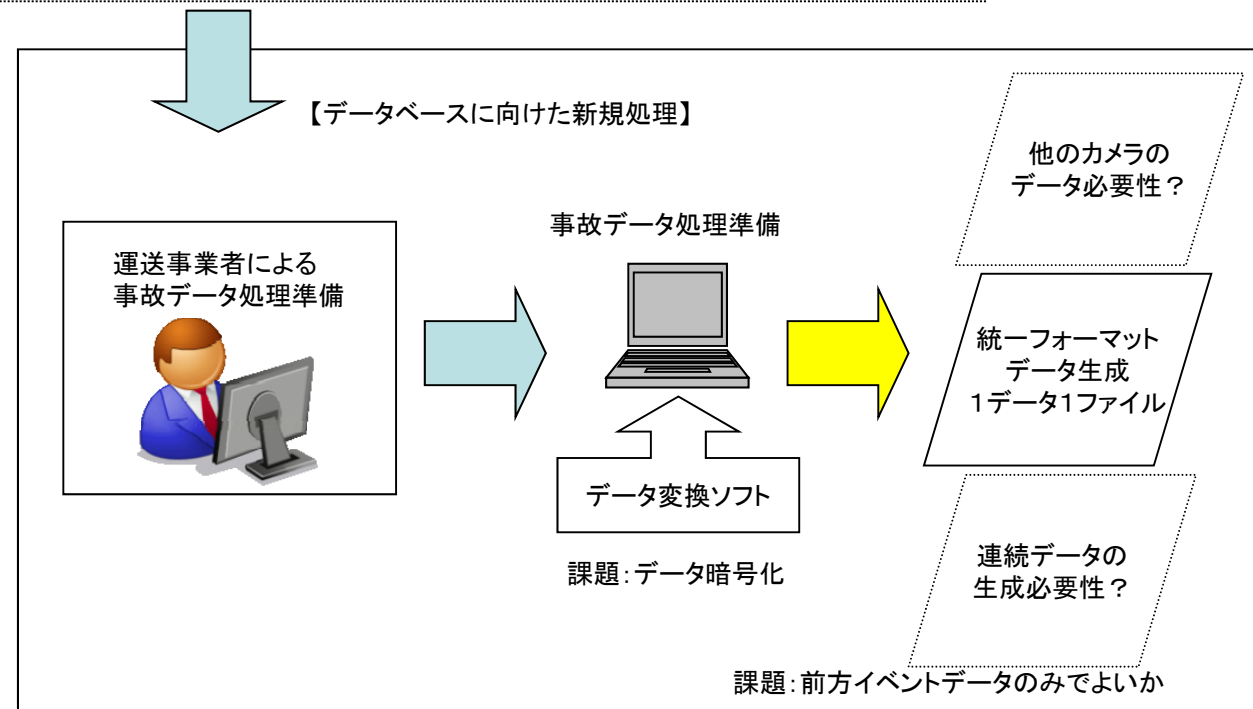
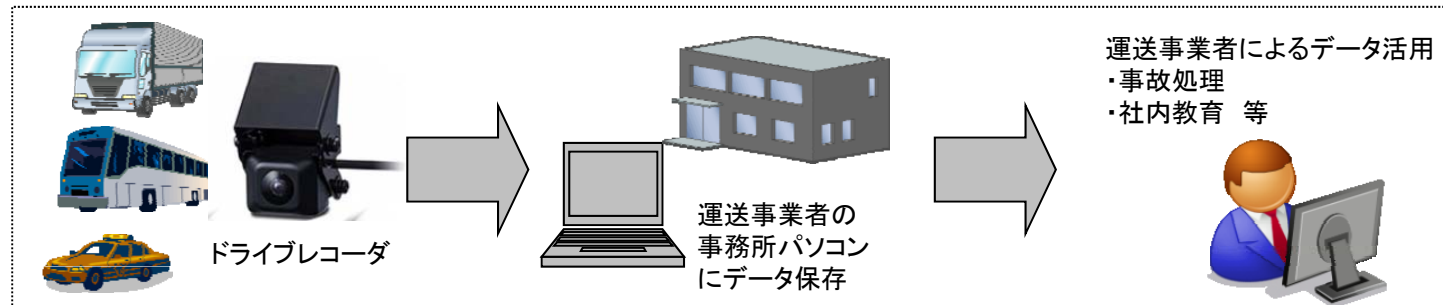
データベースの構造イメージとアクセス権 (7ページ)



※8、9ページはその他のデータベースイメージ

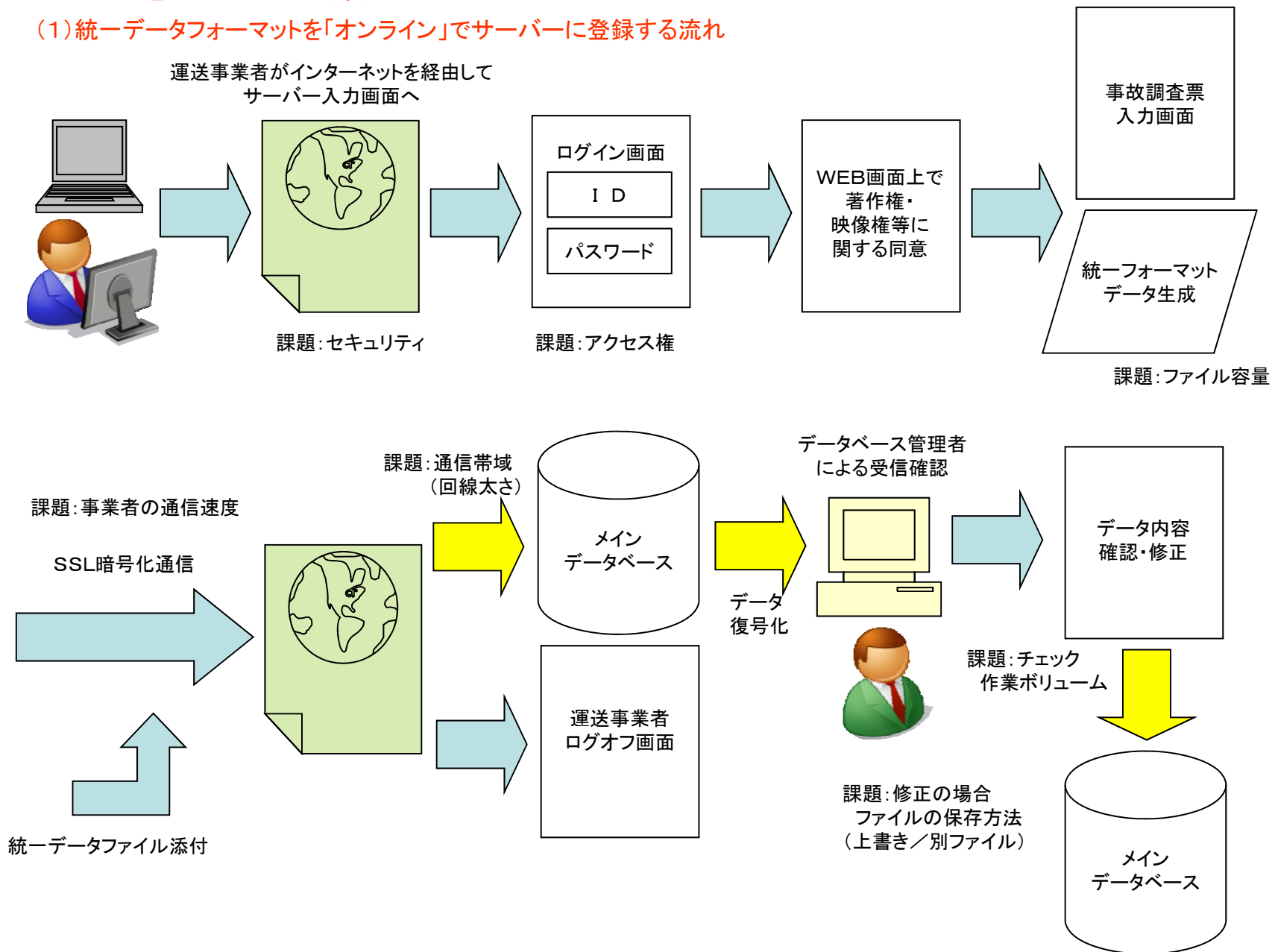
1. 運送事業者による現状のドライブレコーダの処理とデータベースに向けた新規処理

【市販のドライブレコーダの既存処理】

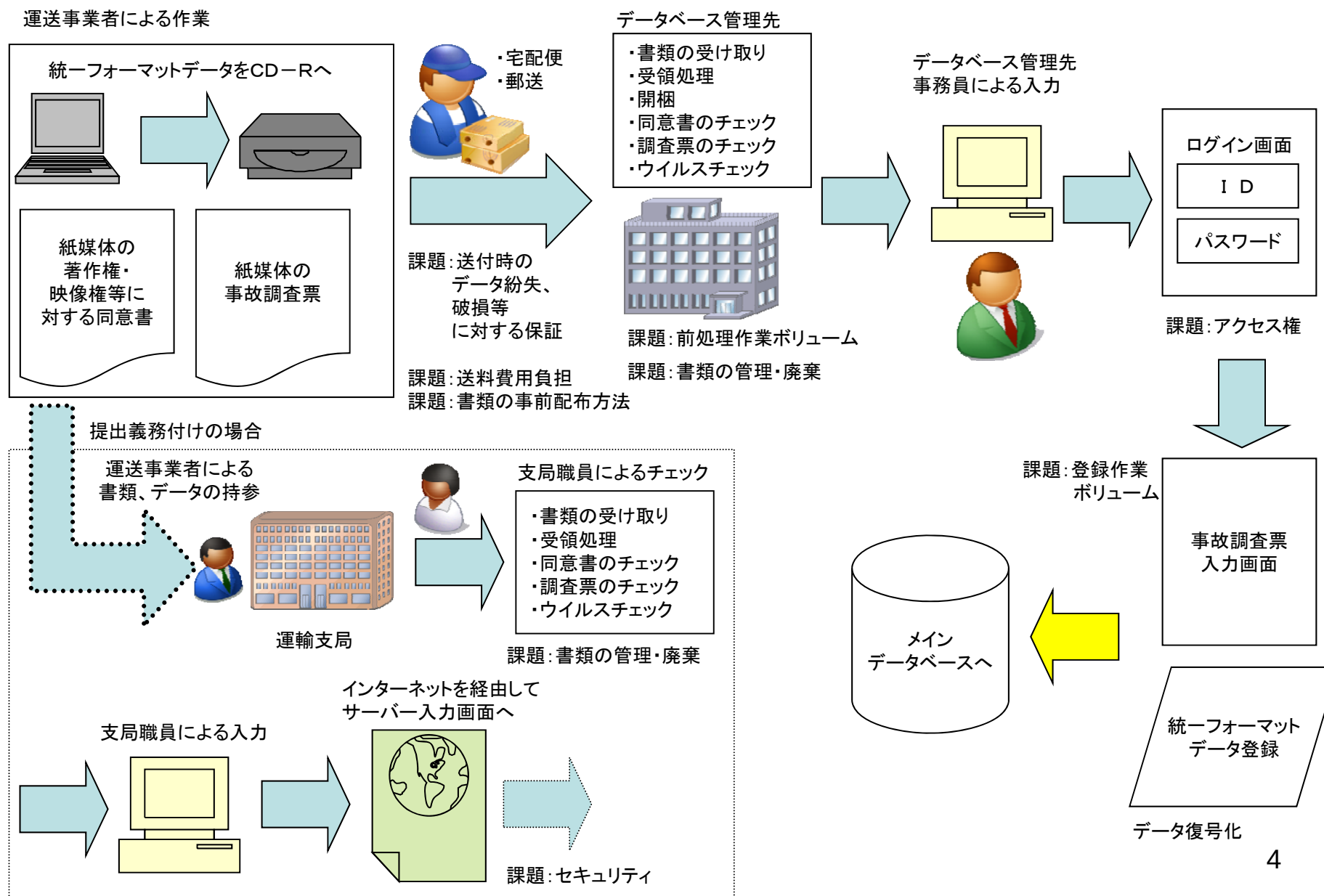


2. データをサーバーに登録する処理

(1) 統一データフォーマットを「オンライン」でサーバーに登録する流れ

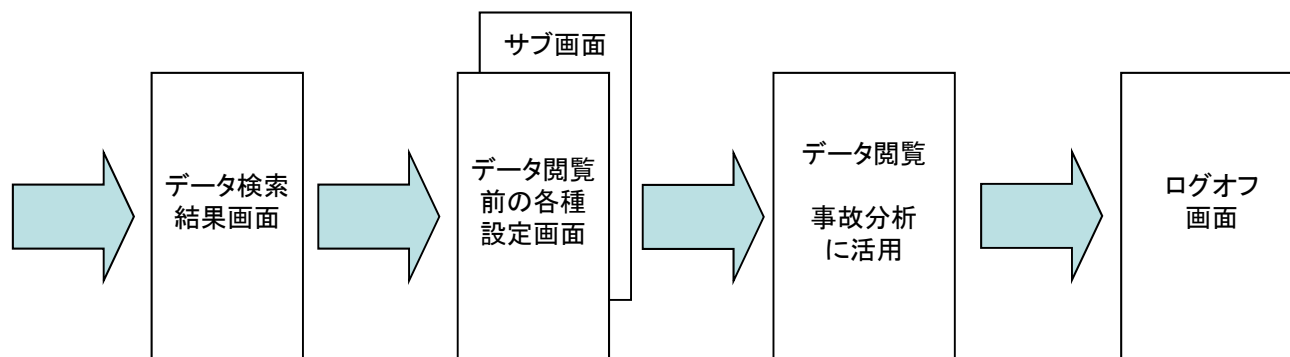
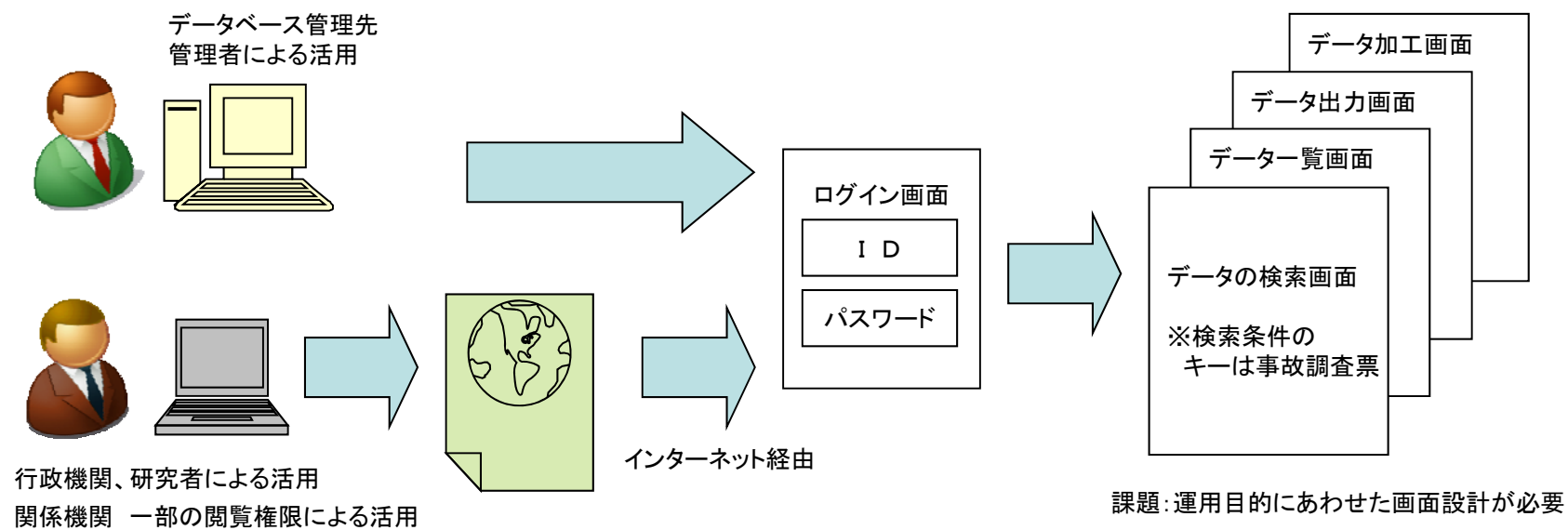


(2) 統一データフォーマットを「オフライン」でサーバーに登録する流れ

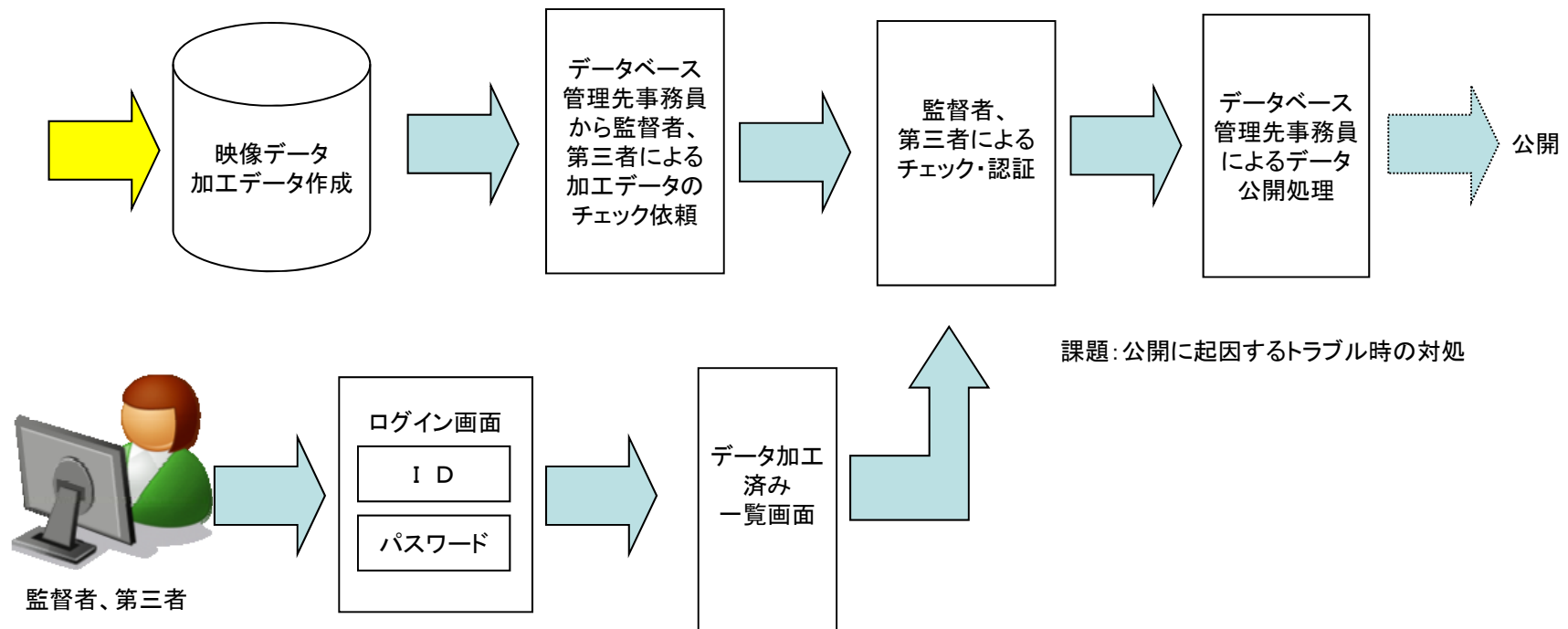
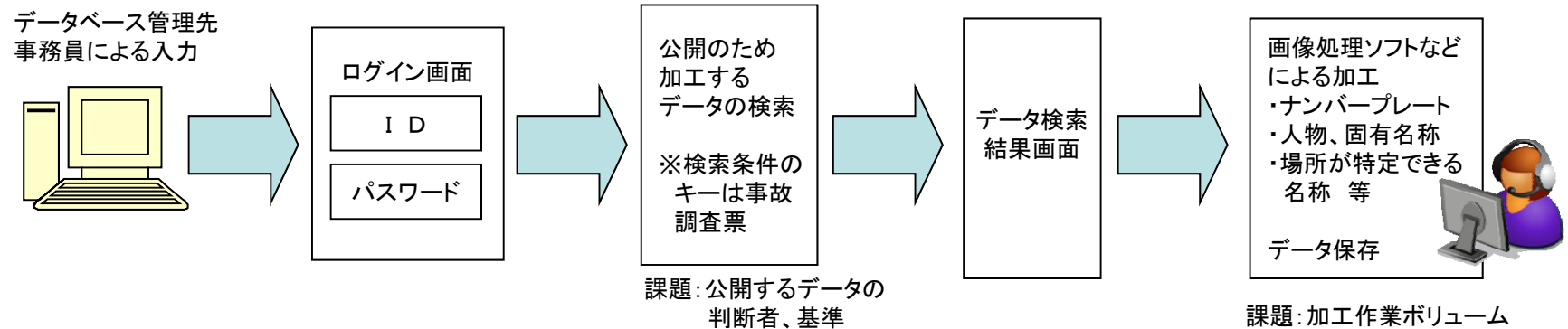


3. データの活用

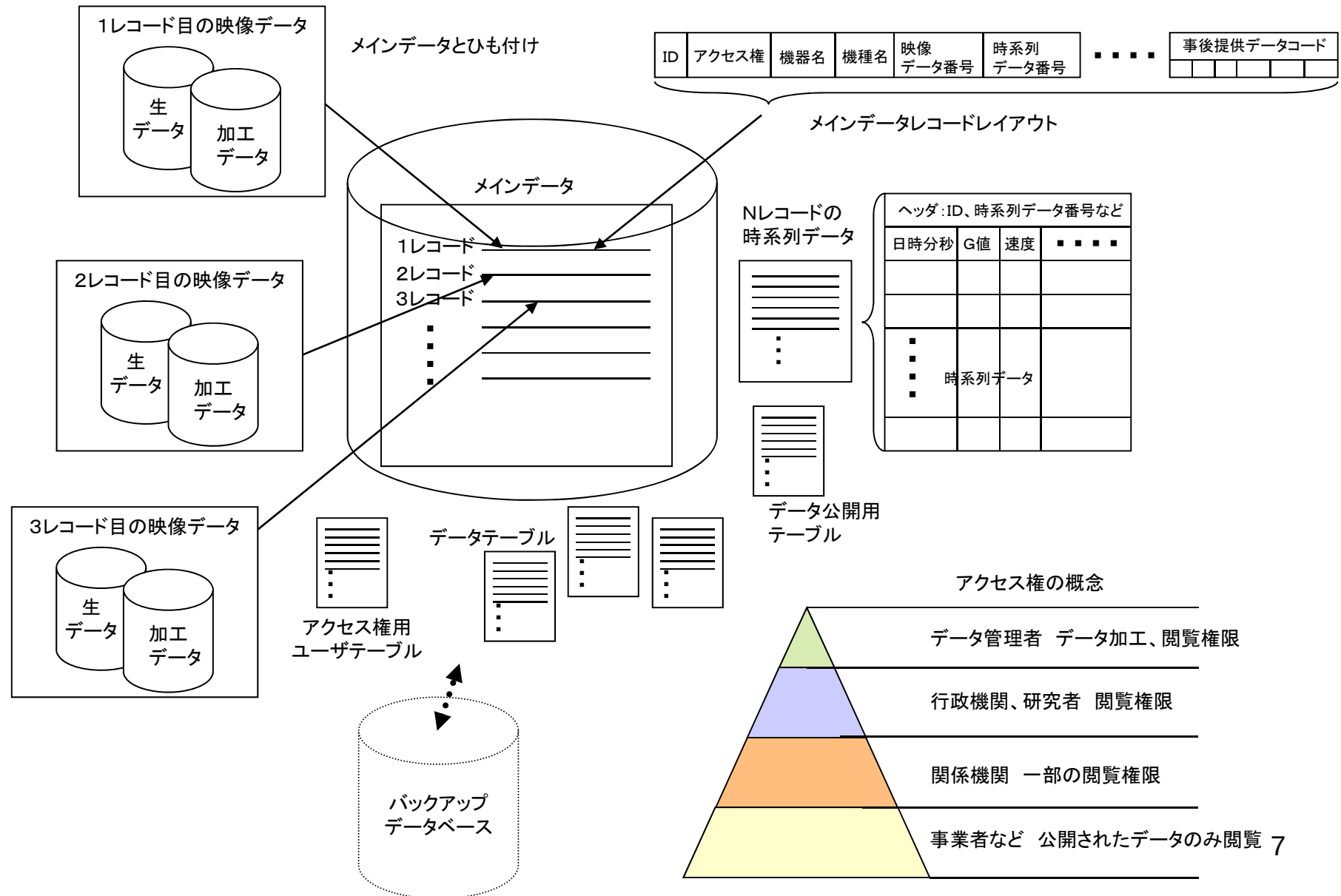
(1) ユーザによる一般的な活用



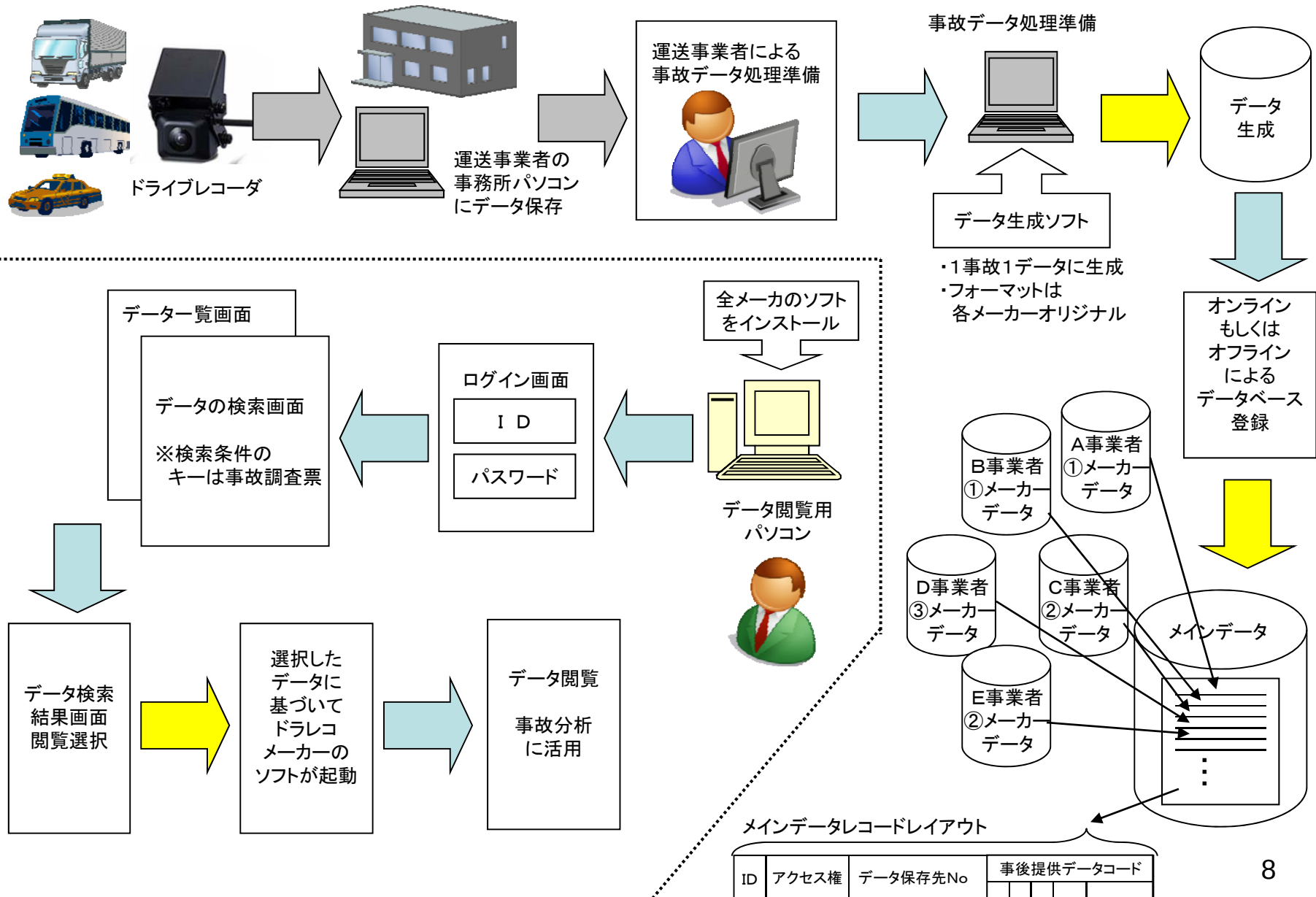
(2) データを一般公開する場合に必要な処理



4. データベースの構造イメージとアクセス権



○その他のデータベースイメージ1(簡易的なモデル)



データ活用

データ提供

